

2022年3月25日

各位

客貨混載輸送の実証実験について ～新たな物流の仕組みづくりをサポート～

株式会社伊予銀行（頭取 三好 賢治）は、四国旅客鉄道株式会社様（代表取締役社長 西牧 世博様）、ヤマト運輸株式会社様（代表取締役社長 長尾 裕様）と連携し、株式会社宇和島プロジェクト様（代表取締役社長 木和田 権一様）が取り扱う「養殖マグロ」を特急列車で輸送し、株式会社ホテル椿館様（代表取締役会長 宮崎 光彦様）へ届ける「客貨混載輸送の実証実験」を実施しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 実施日

2022年3月25日（金）

2. 目的

- （1） 鉄道の定時性、速達性を活かした新たな価値の創出
- （2） 環境負荷の小さい鉄道による荷物輸送の取組み（モーダルシフト）の推進
- （3） 県内生産者と消費者を繋ぐことによる地域活性化への取組み

3. 取組み経緯と今後の展望

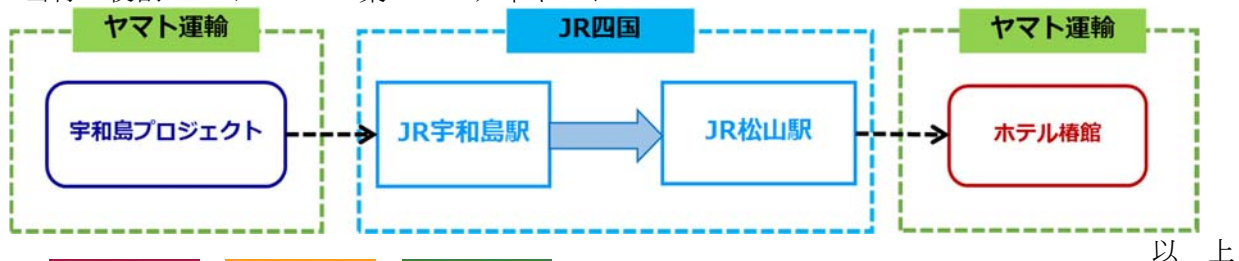
- （1） 物流業界は「ドライバー不足問題」等を抱える中、「2024年問題(※)」への対応を迫られており、解決策の一つとして当行から関係者に対して「客貨混載輸送」の実証実験を提案し賛同が得られたため、実施に至りました。

※働き方改革関連法に基づき、2024年4月から時間外労働に対し、年960時間の上限規制が適用される予定

- （2） 本件の検証を踏まえ、県境を越えた物流分野に関する課題解決策も検討してまいります。

4. スキーム

当行の役割：スキームの立案・コーディネート



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1. ㈱宇和島プロジェクト様からヤマト運輸㈱様へ受渡し



2. JR 宇和島駅で四国旅客鉄道㈱様へ受け渡し



3. 特急列車へ荷物設置



4. JR 松山駅に到着



5. ヤマト運輸㈱様へ受け渡し



6. ㈱ホテル椿館様に到着

